サステナビリティ通信

2026 年 11 月 27 日
株式会社ギフトホールディングス

店舗の電気・ガス・水の使用量削減に取り組み中！

株式会社ギフトホールディングス（代表取締役社長：田川 翔／本社：東京都渋谷区、東証プライム市場、以下「当社」）およびグループ会社（以下「当社グループ」）は、「シアワセを、自分から。」を企業理念に掲げ、事業活動を通じて環境への配慮や資源の有効活用を進めるとともに、地域社会への貢献にも努めております。

当社では、店舗での調理や洗浄に多くの電気・ガス・水を使用していることから、サステナビリティに関する取り組みの一環として、店舗設備の見直しを進めております。

■太陽光パネルの設置

町田商店 東戸塚店に太陽光パネルを設置し、店舗で使用する電力の一部を自家発電でまかなっております。2026 年 10 月期（2025 年 11 月～2026 年 10 月）には、約 13,299kWh を自家発電でまかない、CO_2排出量を約 4.7t 削減しました。

■新型節水弁への切り替え

これまでも店舗に節水弁を設置してまいりましたが、より高い節水効果と、洗い物など日々の作業での使いやすさの両立を目指し、新しい節水弁への切り替えを進めております。５月にお知らせしたテスト導入の結果を受け、2026 年 10 月末までに 29 店舗へ新しい節水弁を設置しました。設置後の期間を前年と比較できる 21 店舗では、水使用量が前年同期比で約７％（約 1,700 ㎥）減少しました。また、導入店舗のスタッフアンケートでは、約９割が水の勢いを「良い」「普通」と回答し、約８割が洗浄力は従来の設備と「同等以上」と回答しています。

■省エネ型茹で麺機の導入

麺を茹でる際のガス使用量を抑えるため、省エネ型茹で麺機への入れ替えを進めております。先行して導入した７店舗で検証した結果、茹で麺機のガス使用量を 20%以上削減できることを確認しました。この結果を受け、2026 年５月から家系ラーメン店舗 144 店舗を対象に、順次入れ替えを進めております。すべての店舗への導入が完了した場合、当社グループのガス由来 CO_2排出量を約１割削減できる見込みです。

今後も効果を検証しながら対象店舗を広げ、限りあるエネルギー・水資源の有効活用を通じて、店舗運営における環境負荷の低減に取り組んでまいります。

以　上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ギフトホールディングス
経営企画室
TEL：03-5990-4650

～株式会社ギフトホールディングスのサステナビリティに関する最新情報をお届けしています～

ギフトホールディングス HP

https://www.gift-group.co.jp/

サステナビリティサイト

https://www.gift-group.co.jp/sustainability/